

姫路市
林道個別施設計画

令和 7 年度～令和 11 年度

姫路市農林水産環境局農林水産部林産振興課

1.策定の趣旨

1－1 目的

我が国では、高度成長期以降に集中的に整備されたインフラが今後一斉に老朽化することが見込まれることなどから、平成 25 年 10 月 4 日、政府全体の取組として、「インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議」が設置され、同年 11 月 29 日には、国や地方公共団体等が一丸となってインフラの戦略的な維持管理・更新等を推進するための方向性を示す基本的な計画として、「インフラ長寿命化基本計画」（以下「基本計画」という。）がとりまとめられた。

これを受け、林野庁において、林野庁が管理・所管するインフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取組の方向性を明らかにする計画として、平成 26 年 8 月 19 日、「林野庁インフラ長寿命化計画」が策定された。

こうした中で、林道施設における長寿命化対策について、老朽化したインフラの補修等狭義の対策にとどまらず、点検・診断の結果に基づき、機能強化や更新も含めた施設の機能の維持・強化に必要な対策を適切な時期に実施するとともに、これらの取組を通じて得られた施設の状態や対策の履歴等の情報を的確に記録・更新していくことにより、次期の効果的かつ効率的な維持管理・更新等につなげるいわゆるメンテナンスサイクルの構築を図り、将来にわたって求められる機能を適切に発揮し続けるための長寿命化対策の充実を図るため、「姫路市林道施設個別施設計画」を策定する。

1－2 位置づけ

本計画では、平成 28 年 5 月に策定された「兵庫県林道施設点検要領」に基づく点検・診断結果より、対策の内容、費用、優先度を検討したうえ、計画的な対策の実施を行うものである。

なお、本計画は、「基本計画」に基づく本市林道施設の「個別施設毎の長寿命化計画」としての位置づけであるとともに、林野庁整備課策定の「林道施設に係る個別施設計画策定のためのガイドライン」（平成 27 年 3 月 27 日）の考え方に基づき策定したものである。

2.対象施設

本計画の対象とする施設は、姫路市が管理する林道施設のうち、林道台帳（林道規程第 7 条）に記載された「橋梁（4m 以上）」であり、別紙「個別施設計画一覧表（橋梁）」のとおりである。

3.計画期間

本計画における計画期間は令和 7 年度～令和 11 年度の 5 箇年である。

4.施設の優先度・状態等

本計画における施設毎の優先度・状態等は別紙「個別施設計画一覧表（橋梁）」及び「個別施設計画個票（橋梁）」のとおりである。

5.対策内容と実施時期

上記「施設の優先度」及び「施設の状態等」を踏まえ、施設毎に講じる対策の内容及び実施の時期について別紙「個別施設計画一覧表（橋梁）」のとおり計画する。計画の考え方は、別添「実施時期の整理」に示すとおりである。

6.対策費用

個別施設ごとの対策費用の概算については別紙のとおりである。なお、この金額は計画策定時点における概算であり、具体の工事発注時における詳細な設計や社会情勢の変化等により、金額に変動が生じる場合がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	1	施設管理者	姫路市
路線名	雪彦峰山線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字ホコダテ	起点からの距離	0.15km	建設年度	1970
供用年数	52	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	谷川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4. 6m		幅員（車道幅員）	6. 5m (5. 5m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	無
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	30, 300	
施設の目的利用実態等	森林基幹道 雪彦峰山線は、森林整備の目的で利用されている。また、当該林道は、雪彦山と隣接していることから、登山客も利用している。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年11月8日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、防護柵基部の滞水。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防措置段階）	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出は、谷川から流れてきた木材・岩等の接触や経年劣化によるものと考えられる。防護柵基部の滞水は、舗装からの湧き水によるものと考えられる。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R5					
	内容	①補修設計を行う。 ②補修（床版・舗装）を実施する。					
	実施予定時期	令和2年度に補修設計を行い、令和5年度に補修を実施。					
	施設の優先度	中	健全性の診断結果がⅡ（予防措置段階）であるが、交通量が少ないことから優先度は中とした。				
	対策費用（概算）	①補修設計 1式 約3,166千円 ②補修工事 1式 約5,435千円（鉄筋露出補修箇所：5箇所・遊離石灰補修箇所：2箇所・地覆補修箇所：2箇所）					
管理方法	長寿命化対策として、コンクリート部材・地覆の補修工を行うとともに、5年に1回の定期点検を行う。						

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					3.0	3.1			5.4	
対策の内容・実施時期					定期点検	補修設計			補修工	

備 考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/8	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、地覆に漏水・帯水が確認されたが、道路橋の機能に支障が生じている状態ではない。	大東 聡
2	2020/10/14	詳細設計に係る現地調査	全部材	R5実施予定の補修工事に係る詳細設計のため損傷箇所の調査（請負業者：エンタコンサルタント）	大東 聡
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	1	施設管理者	姫路市
路線名	雪彦峰山線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字瀧迫乙	起点からの距離	3.80km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	鋼橋	型式	鋼桁橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	谷

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	15. 0m		幅員（車道幅員）	4. 8m(4. 0m)
	施設の構造等	上部工型式	2径間単純鋼H形鋼橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	有
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	31, 500	
施設の目的利用実態等	森林基幹道 雪彦峰山線は、森林整備の目的で利用されている。また、当該林道は、雪彦山と隣接していることから、登山客も利用している。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年11月8日				
	調査結果	支承に土砂詰り・機能障害、床版のひび割れ・鉄筋露出、舗装の損傷が見られる。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防措置段階）	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	支承の土砂詰りは、法面からの土砂の流入が考えられる。床版のひび割れ・鉄筋露出・舗装の損傷は経年劣化によるものと考えられる。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R5				
	内容	①補修設計を行う。 ②補修（支承・床版・舗装）を実施する。				
	実施予定時期	令和2年度に補修設計を行い、令和3年度に補修を実施。				
	施設の優先度	高	健全性の診断結果がⅡ（予防措置段階）で、かつ登山客の利用もあり、橋梁延長も15mあることから優先度を中とした。			
	対策費用（概算）	①補修設計 1式 約4, 260千円 ②補修工事 1式 約4, 725千円（支承補修箇所：2箇所・床版補修箇所：2箇所・防護柵補修箇所：2箇所・舗装補修：2箇所）				
管理方法	長寿命化対策として、鋼橋及び床版並びに舗装の補修を行うとともに、5年に1回の定期点検を行う。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					4.4	4.2		4.7		
対策の内容・実施時期					定期点検	補修設計		補修工		

備考

履歴一覧


点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/8	定期点検	全部材	経年劣化に伴う舗装の凹凸、床版のひび割れ・鉄筋露出が見られる。安全管理の観点から補修が必要と考えられる。	大東 聡
2	2020/10/14	詳細設計に係る現地調査	全部材	R4実施予定の補修工事に係る詳細設計のため損傷箇所の調査（請負業者：エンタコンサルタント）	大東 聡
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	林道施 設課担 当氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	19	施設管理者	姫路市
路線名	塩田線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市香寺町中村字構	起点からの距離	0.00km	建設年度	1978
供用年数	41	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	6.3m		幅員（車道幅員）	4.5m(4.1m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	有
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	18,500	
施設の目的利用実態等	生活道として、地域住民に利用されている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年10月28日					
	調査結果	主桁下面に鉄筋露出・遊離石灰が確認された。また、舗装にひびわれ、路面の凹凸が確認された。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰は、経年劣化が原因で発生したものと推測される。また舗装のひびわれ、路面の凹凸は、生活道として利用されていることで交通量が多いことによるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R5					
	内容	①補修設計を行う。 ②補修（主桁・舗装）を実施する。					
	実施予定時期	令和2年度に補修設計を行い、令和3年度に補修工を実施する。					
	施設の優先度	高	健全性の診断結果がⅡ（予防措置段階）であるが、生活道として利用されていることから交通量も多いため、優先度を高とした。				
	対策費用（概算）	①補修設計 1式 約3,164千円 ②補修工事 1式 約4,719千円（鉄筋露出・遊離剥離・うき補修箇所：5箇所 舗装補修：60㎡）					
管理方法	長寿命化対策として、コンクリート部材・舗装の補修工を行うとともに、5年に1回の定期点検を行う。						

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					3.4	3.1	4.7			
対策の内容・実施時期					定期点検	補修設計	補修工			

備考


履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/28	定期点検	全部材	主桁に経年劣化に伴う鉄筋露出・遊離石灰・剥離が確認された。また、橋面においては、交通量の多さに伴い防護柵の変形・路面の凹凸・ひび割れが確認された。	大東 聡
2	2020/7/3	詳細設計に係る現地調査	全部材	R3実施予定の補修工事に係る詳細設計のため損傷箇所の調査（請負業者：日本インシーク）	大東 聡
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	2	施設管理者	姫路市
路線名	僧屋敷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字与兵衛谷	起点からの距離	0.00km	建設年度	1938
供用年数	82	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	9.1m		幅員（車道幅員）	4.0m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	30,400	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年10月31日				
	調査結果	主桁・横桁に鉄筋露出。支承に腐食、機能障害が見られる。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	支承に腐食有り。道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・腐食等は、経年劣化が原因で発生したものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

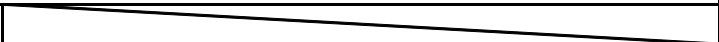
履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/31	定期点検	全部材	経年劣化による主桁・横桁に鉄筋の露出、支承に腐食等が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	2	施設管理者	姫路市
路線名	僧屋敷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字与兵衛谷	起点からの距離	0.80km	建設年度	1962
供用年数	58	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	8. 2m		幅員（車道幅員）	4. 0m (3. 6m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	31, 200	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年10月31日					
	調査結果	主桁・横桁・床版に鉄筋露出。支承に腐食、機能障害が見られる。また、舗装に土砂堆積。					
	健全性の診断結果	Ⅲ （早期措置段階）	主桁の鉄筋露出有り。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべき状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・腐食等は、経年劣化が原因で発生したものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

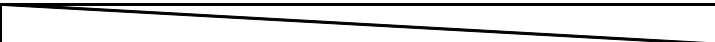
履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/31	定期点検	全部材	経年劣化による主桁・横桁・床版に鉄筋の露出、支承に腐食等が確認された。また、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	2	施設管理者	姫路市
路線名	僧屋敷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	3号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字与兵衛谷	起点からの距離	1.10km	建設年度	1962
供用年数	58	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	17. 6m		幅員（車道幅員）	4. 0m(3. 6m)
	施設の構造等	上部工型式	2径間単純RCT桁橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	31, 500	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年10月31日				
	調査結果	主桁・横桁・床版に鉄筋露出、主桁にはうきも確認。橋台にひびわれ・洗堀・摩耗、支承に劣化、舗装に土砂堆積。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	下部工に洗堀、摩耗有り。道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・腐食等は、経年劣化が原因で発生したものと推測される。洗堀は近年の大雨の影響によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考


履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/31	定期点検	全部材	経年劣化による主桁・横桁・床版に鉄筋の露出、橋台にひびわれ、支承に腐食等が確認された。また、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	3	施設管理者	姫路市
路線名	我孫子線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字我孫子	起点からの距離	0.40km	建設年度	1949
供用年数	71	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	7.0m		幅員（車道幅員）	3.8m(3.5m)		
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋					
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—	
			支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎	
		橋脚工型式	—			海岸からの距離	29,300	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。							
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年10月30日						
	調査結果	主桁・床版に鉄筋露出、橋台に遊離石灰・ひびわれ、地覆に欠損、舗装に土砂堆積。						
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台にひびわれ有り。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。					
	劣化原因	鉄筋露出・ひびわれ・遊離石灰等は、経年劣化が原因と推測される。						
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6						
	内容	①定期点検を行う						
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。						
	施設の優先度	—						
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円						
管理方法	管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、機能障害等の経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。						

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考


履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/30	定期点検	全部材	経年劣化による主桁・床版に鉄筋露出、橋台に遊離石灰・ひびわれ、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	3	施設管理者	姫路市
路線名	我孫子線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字我孫子	起点からの距離	0.70km	建設年度	1949
供用年数	71	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	6.05m		幅員（車道幅員）	3.9m(3.5m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	逆T式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	29,600	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の 状態等 の概要	点検診断日	令和1年10月30日					
	調査結果	主桁・床版に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、支承に劣化・機能障害、舗装に土砂堆積。					
	健全性の診断結果	Ⅲ （早期措置段階）	主桁の鉄筋露出有り。道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰・支承に劣化等は、経年劣化が原因と推測される。					
長寿命 化計画 の内容	計画期間	R2～R6					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円					
管理方法	管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、機能障害等の経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考


履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/30	定期点検	全部材	経年劣化による鉄筋露出、遊離石灰、劣化の確認、また土砂の堆積が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	6	施設管理者	姫路市
路線名	押谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字吉田戊	起点からの距離	0.10km	建設年度	1963
供用年数	57	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4.0m		幅員（車道幅員）	4.0m(3.6m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	27,500	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年10月30日					
	調査結果	下部工に土砂堆積。					
	健全性の診断結果	Ⅰ (健全)		下部工に土砂堆積有り。道路橋の機能に支障が生じていない状態。			
	劣化原因	大雨等により上流部から流された土砂と推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、また、一般車両の通行がなく令和元年度の点検診断の結果が健全であることを踏まえ、10年に1回の定期点検のみ実施していく。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考


履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/30	定期点検	全部材	下部工に土砂堆積有り。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	6	施設管理者	姫路市
路線名	押谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字吉田戊	起点からの距離	0.20km	建設年度	1962
供用年数	63	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4.0m		幅員（車道幅員）	4.0m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	27,500	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の 状態等 の概要	点検診断日	令和6年8月27日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出・うき、橋台に遊離石灰・洗堀・漏水・欠損、地覆に鉄筋露出、舗装に土砂堆積。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水、遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石化等は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命 化計画 の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/2	定期点検	全部材	主桁及び地覆に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出・うき、橋台に遊離石灰・洗堀・漏水・欠損、地覆に鉄筋露出、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	8	施設管理者	姫路市
路線名	西ノ谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字宮垣内	起点からの距離	0.60km	建設年度	1942
供用年数	78	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	8. 8m		幅員（車道幅員）	3. 6m(3. 0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	－		塗装使用の有無	－
		支承型式	－		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	－			海岸からの距離	26, 100	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の 状態等 の概要	点検診断日	令和1年10月29日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出有り。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰は、経年劣化によるものと推測される。					
長寿命 化計画 の内容	計画期間	R2～R6					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	－					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円					
管理方法	管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	


履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/30	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	9	施設管理者	姫路市
路線名	河原谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字河原口甲	起点からの距離	0.65km	建設年度	1939
供用年数	86	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	5.0m		幅員（車道幅員）	4.0m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
			支承型式	—	落橋防止の有無	無
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
		橋脚工型式	—		海岸からの距離	26,500
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月27日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、地覆に欠損、舗装路面の凹凸。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰・舗装の凹凸は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

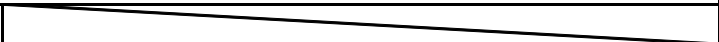
点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/30	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、地覆に欠損、舗装に路面の凹凸が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、地覆に欠損、舗装に路面の凹凸が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	9	施設管理者	姫路市
路線名	河原谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	6号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字河原口甲	起点からの距離	1.95km	建設年度	1942
供用年数	83	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	10.6m		幅員（車道幅員）	4.1m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	27,800	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月27日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水・洗堀・遊離石灰、支承に腐食、アンカーボルトに腐食・ゆるみ、舗装に土砂堆積。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水、支承に腐食およびアンカーボルトのゆるみがみられる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰、腐食等は、経年劣化によるものと推測される。洗堀は大雨時の水量の増加によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

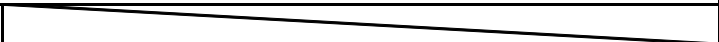
点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/31	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰、支承に腐食、アンカーボルトに腐食・ゆるみ、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰、支承に腐食、アンカーボルトに腐食・ゆるみ、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	9	施設管理者	姫路市
路線名	河原谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	7号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山之内字河原口甲	起点からの距離	2.05km	建設年度	1942
供用年数	83	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	10. 6m		幅員（車道幅員）	4. 0m (3. 6m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	27, 900	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月27日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出・遊離石灰・うき、横桁に鉄筋露出・遊離石灰、床版に鉄筋露出・遊離石灰・床版ひびわれ、橋台に漏水、遊離石灰、支承に腐食・機能障害、舗装に土砂堆積。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	上部工全てに鉄筋露出、主桁、床版に遊離石灰、床版に床版ひびわれ、橋台に漏水、遊離石灰、支承に腐食が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰、腐食等は、経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
管理方法	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円					
	管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/31	定期点検	全部材	主桁・横桁に遊離石灰・鉄筋露出、床版及び橋台に遊離石灰、支承・アンカーボルトに腐食が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出・遊離石灰・うき、横桁に鉄筋露出・遊離石灰、床版に鉄筋露出・遊離石灰・床版ひびわれ、橋台に漏水、遊離石灰、支承に腐食・機能障害、舗装に土砂堆積がみられる。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	14	施設管理者	姫路市
路線名	金井谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町糸田字猪尾	起点からの距離	0.30km	建設年度	1970
供用年数	55	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	5.1m		幅員（車道幅員）	4.0m(3.6m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	15,700	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月20日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰、舗装に土砂堆積。					
	健全性の診断結果	Ⅲ （早期措置段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講じるべき状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰等は、経年劣化が原因で発生したものと推測される。橋台の洗堀は、近年の大雨等による水量の増加により発生しているものと推測させる。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約350千円					
管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。						

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/28	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/20	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	18	施設管理者	姫路市
路線名	大谷線（筋野）	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町筋野字前山	起点からの距離	0.00km	建設年度	不明
供用年数	—	種別	鋼橋	型式	鋼橋（その他）
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	11.0m		幅員（車道幅員）	4.2m(3.8m)
	施設の構造等	上部工型式	鋼橋（その他）			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	25,000	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年11月2日				
	調査結果	主桁に腐食、床版に腐朽、橋台に洗堀、支承部に土砂堆積（視認不可）				
	健全性の診断結果	Ⅳ （緊急措置段階）	主桁の腐食、床版の腐朽、橋台の洗堀有り。床版の腐朽は踏み抜く可能性もあり、緊急に処置されることが必要と判断。			
	劣化原因	腐食・腐朽等は経年劣化によるものと推測される。また、橋台の洗堀・支承部の土砂堆積等については、近年の大雨等の影響もあるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約940千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考	
通行止	

履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/2	定期点検	全部材	主桁に腐食、床版に腐朽、橋台に洗堀、支承部に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	18	施設管理者	姫路市
路線名	大谷線（筋野）	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市夢前町筋野字前山	起点からの距離	0.50km	建設年度	不明
供用年数	—	種別	鋼橋	型式	鋼橋床版
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	7.25m		幅員（車道幅員）	3.6m(3.2m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純鋼床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
			支承型式	—		落橋防止の有無	無
		橋台工型式	石積橋台			基礎型式	直接基礎
		橋脚工型式	—			海岸からの距離	25,000
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年11月2日					
	調査結果	主桁・横桁・床版に腐食、床版については漏水もあり。橋台にひびわれ・洗堀。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁・床版の腐食、主桁の遊間異常、横桁の腐食、橋台のひびわれ・洗堀有り。道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。				
	劣化原因	腐食・ひびわれ等は経年劣化によるものと推測される。また、橋台の洗堀については、近年の大雨等の影響もあるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約940千円					
管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。						

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	


履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/2	定期点検	全部材	主桁・横桁・床版に腐食、床版には漏水の確認。橋台にひびわれ・洗堀が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	20	施設管理者	姫路市
路線名	西山線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町新庄字下芝	起点からの距離	0.00km	建設年度	1933
供用年数	—	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	7.75m		幅員（車道幅員）	4.4m(4.0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	23,200	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月28日					
	調査結果	主桁に剥離、上部工全てに遊離石灰・橋台に漏水・遊離石灰・欠損、支承に腐食・機能障害、地覆に鉄筋露出・欠損。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	橋台に漏水、支承に腐食が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰・腐食等は経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/2	定期点検	全部材	主桁・地覆に鉄筋露出、横桁・床版、橋台に遊離石灰、支承に腐食、機能障害が確認された。	大東 聡
2	2024/8/28	定期点検	全部材	主桁に剥離、上部工全てに遊離石灰・橋台に漏水・遊離石灰・欠損、支承に腐食・機能障害、地覆に鉄筋露出・欠損が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	20	施設管理者	姫路市
路線名	西山線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市夢前町新庄字下芝	起点からの距離	0.30km	建設年度	1934
供用年数	—	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	7.0m		幅員（車道幅員）	3.85m(3.55m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	23,500	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月28日				
	調査結果	主桁にうき・鉄筋露出、床版に鉄筋露出、橋台に洗堀・漏水・遊離石灰、舗装路面の凹凸。				
	健全性の診断結果	Ⅲ （早期措置段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講じるべき状態。			
	劣化原因	うき・鉄筋露出・遊離石灰等は、経年劣化によるものと推測される。また橋台の洗堀は、近年の大雨等による水量の増加によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/29	定期点検	全部材	主桁にうき・鉄筋露出、床版に鉄筋露出、橋台に洗堀・漏水・遊離石灰・背面段差が確認された。	大東 聡
2	2024/8/28	定期点検	全部材	主桁にうき・鉄筋露出、床版に鉄筋露出、橋台に洗堀・漏水・遊離石灰・舗装路面の凹凸が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	20	施設管理者	姫路市
路線名	西山線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	3号橋
施設の所在地	姫路市夢前町新庄字下芝	起点からの距離	0.80km	建設年度	1935
供用年数	—	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	8.1m		幅員（車道幅員）	3.5m(3.0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	23,800	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月28日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・漏水・欠損、舗装路面の凹凸。					
	健全性の診断結果	Ⅲ （早期措置段階）	橋台に洗堀が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講じるべき状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・路面の凹凸等は、経年劣化によるものと推測される。橋台の洗堀は近年の大雨等による水量の増加が影響しているものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
管理方法	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約350千円					
	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/29	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・背面段差が確認された。	大東 聡
2	2024/8/28	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・漏水・欠損、路面の凹凸が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	21	施設管理者	姫路市
路線名	明宝寺線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市夢前町前之庄字北垣内	起点からの距離	0.10km	建設年度	1943
供用年数	—	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4.0m		幅員（車道幅員）	3.4m(3.0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	22,300	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月28日					
	調査結果	橋台に遊離石灰・欠損、地覆に欠損、舗装路面の凹凸。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	橋台に遊離石灰が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。				
	劣化原因	遊離石灰・舗装路面の凹凸は、経年劣化によるものと推測させる。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/29	定期点検	全部材	橋台に漏水・遊離石灰・背面段差が確認された。	大東 聡
2	2024/8/28	定期点検	全部材	橋台に遊離石灰・欠損、地覆に欠損、舗装路面の凹凸が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	21	施設管理者	姫路市
路線名	明宝寺線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	3号橋
施設の所在地	姫路市夢前町前之庄字北垣内	起点からの距離	0.20km	建設年度	不明
供用年数	—	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4.1m		幅員（車道幅員）	3.4m(3.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	22,000	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月28日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に剥離・遊離石灰・欠損、地覆に欠損、舗装に異常・うき。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に剥離が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・欠損・舗装の異常等は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/29	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に摩耗、舗装に路面の凹凸が確認された。	大東 聡
2	2024/8/28	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に剥離・遊離石灰・欠損、地覆に欠損、舗装に異常が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	21	施設管理者	姫路市
路線名	明宝寺線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	5号橋
施設の所在地	姫路市夢前町前之庄字北垣内	起点からの距離	0.20km	建設年度	不明
供用年数	—	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4.0m		幅員（車道幅員）	3.4m(3.0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—	
		支承型式	—	落橋防止の有無	無		
		橋台工型式			基礎型式		
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	22,600		
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月28日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、うき、橋台に漏水。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出は、橋台の漏水は経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/29	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出が確認された。	大東 聡
2	2024/8/28	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、うき、橋台に漏水が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	23	施設管理者	姫路市
路線名	置本線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町置本字小山	起点からの距離	0.20km	建設年度	不明
供用年数	—	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4. 0m		幅員（車道幅員）	3. 4m(3. 0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—	
		支承型式	—	落橋防止の有無	無		
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎	
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	12, 700		
施設の目的 利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月19日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に欠損、地覆に欠損、舗装に土砂堆積。					
	健全性の 診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・欠損等については、経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用 （概算）	①定期点検 1式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/29	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に欠損・摩耗、地覆に欠損、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/19	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に欠損、地覆に欠損、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	25	施設管理者	姫路市
路線名	大谷線（護持）	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	3号橋
施設の所在地	姫路市夢前町護持字峠	起点からの距離	1.20km	建設年度	1968
供用年数	—	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4. 0m		幅員（車道幅員）	4. 0m(4. 0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	－		塗装使用の有無	－
		支承型式	－		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	－			海岸からの距離	19,500	
施設の目的 利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月19日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、舗装に土砂堆積。					
	健全性の 診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰が見られる。 予防保全の観点から措置を講じることが望ましい。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰等は、経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	－					
	対策費用 （概算）	①定期点検 1式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

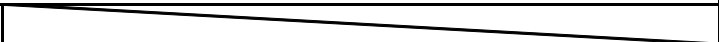
点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/5	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/19	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	33	施設管理者	姫路市
路線名	小屋ヶ谷線	林道種類及び区分	軽車道	橋梁名	3号橋
施設の所在地	姫路市夢前町筋野字北浦	起点からの距離	0.20km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	鋼橋	型式	鋼床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	10.15m		幅員（車道幅員）	3.3m(3.0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純鋼床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—	
		支承型式	—	落橋防止の有無	無		
		橋台工型式	石積橋台		基礎型式	直接基礎	
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	19,500		
施設の目的 利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月27日					
	調査結果	主桁・床版に腐食、橋台に洗堀・欠損・剥離、地覆に鉄筋露出・欠損、舗装に土砂堆積。					
	健全性の 診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	床版に腐食、橋台に洗堀がみられる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講じるべき状態。				
	劣化原因	腐食・欠損等は、経年劣化によるものと推測される。洗堀については、近年の大雨等による水量の増加によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用 (概算)	①定期点検 1式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ、機能障害の発生が起きていないか等の経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/2	定期点検	全部材	主桁・床版に腐食、橋台に洗堀・隙間・欠損、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁・床版に腐食、橋台に洗堀・欠損・剥離、地覆に鉄筋露出・欠損、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	36	施設管理者	姫路市
路線名	アミヲ谷線	林道種類及び区分	軽車道	橋梁名	3号橋
施設の所在地	姫路市夢前町戸倉字登り尾	起点からの距離	0.50km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	5.1m		幅員（車道幅員）	2.5m(2.5m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—	
		支承型式	—	落橋防止の有無	無		
		橋台工型式	石積橋台		基礎型式	直接基礎	
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	19,400		
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年11月5日					
	調査結果	主桁に豆板・漏水、橋台の崩壊、舗装に土砂堆積。					
	健全性の診断結果	Ⅳ （緊急措置段階）	橋台の土砂流出による崩壊有り。道路橋の機能に支障が生じており橋梁構造安全性の観点から、緊急に措置を講ずべき状態。				
	劣化原因	長年に渡り維持管理等を行っていなかったこと、また、本林道を利用した森林整備もほぼなかったと考えられることから、現状の状態になっているものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
管理方法	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約940千円					
	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	
通行止	

履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/5	定期点検	全部材	主桁に豆板・漏水、橋台の崩落、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	41	施設管理者	姫路市
路線名	氷室線	林道種類及び区分	軽車道	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市夢前町山富字北氷室	起点からの距離	0.90km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	8.3m		幅員（車道幅員）	4.6m(4.6m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	11,500	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年10月28日					
	調査結果	道路橋の機能に支障が生じていない状況。					
	健全性の診断結果	Ⅰ （健全）		橋台の遊離石灰有り。道路橋の機能に支障が生じていない状況。			
	劣化原因						
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検 1式 約940千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、また、一般車両の通行がなく令和元年度の点検診断の結果が健全であることを踏まえ、10年に1回の定期点検のみ実施していく。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					
対策の内容・実施時期					定期点検					

備 考

履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/28	定期点検	全部材	橋台に遊離石灰が確認されたが、道路橋の機能に支障は生じていない。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 1	施設管理者	姫路市
路線名	カニワ線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町関字カニワ	起点からの距離	0.00km	建設年度	1953
供用年数	72	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	9.05m		幅員（車道幅員）	4.6m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	31,000	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としており、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月26日				
	調査結果	上部工全てに鉄筋露出、主桁にひびわれ、主桁、床版に遊離石灰、橋台に漏水・遊離石灰、支承に腐食・機能障害、防護柵に腐食・変形・ボルトの脱落・ぐらつき、地覆に欠損・遊離石灰、排水管の欠損。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	上部工全てに鉄筋露出、主桁にひびわれ、遊離石灰、床版に遊離石灰、橋台に漏水、遊離石灰、支承に腐食が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰、腐食等は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧


点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/7	定期点検	全部材	主桁・横桁に鉄筋露出、床版に遊離石灰・鉄筋露出、橋台に遊離石灰、支承に腐食、防護柵に変形、地覆に欠損・遊離石灰が確認された。	大東 聡
2	2024/8/26	定期点検	全部材	上部工全てに鉄筋露出、主桁にひびわれ、主桁、床版に遊離石灰、橋台に漏水・遊離石灰、支承に腐食・機能障害、防護柵に腐食・変形・ボルトの脱落・ぐらつき、地覆に欠損・遊離石灰、排水管の欠損が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 1	施設管理者	姫路市
路線名	カニワ線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市安富町関字カニワ	起点からの距離	0.20km	建設年度	1953
供用年数	72	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	11.05m		幅員（車道幅員）	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	31,200	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としており、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の 状態等 の概要	点検診断日	令和6年8月26日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台にうき・遊離石灰。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰等は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命 化計画 の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/28	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰が確認された。	大東 聡
2	2024/8/26	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台にうき・遊離石灰が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 4	施設管理者	姫路市
路線名	かつら谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町末広字三本木	起点からの距離	0.00km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	10.0m		幅員（車道幅員）	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	25,500	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月26日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出・ひびわれ、横桁に鉄筋露出・遊離石灰、床版に鉄筋露出・ひびわれ、橋台に漏水・ひびわれ・遊離石灰、防護柵にボルトの脱落・腐食、地覆にひびわれ、舗装に土砂堆積、排水管の欠損。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	上部工全てに鉄筋露出、主桁にひびわれ、床版に床版ひびわれ、橋台にひびわれ、漏水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰・ひびわれ等は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/6	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、横桁に遊離石灰、床版に鉄筋露出・ひびわれ、橋台にひびわれ・遊離石灰、防護柵にボルトの脱落、地覆にひびわれが確認された。	大東 聡
2	2024/8/26	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出・ひびわれ、横桁に鉄筋露出・遊離石灰、床版に鉄筋露出・ひびわれ、橋台に漏水・ひびわれ・遊離石灰、防護柵にボルトの脱落・腐食、地覆にひびわれ、舗装に土砂堆積、排水管の欠損が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 10	施設管理者	姫路市
路線名	惣次郎谷線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町末広字惣次郎谷	起点からの距離	0.00km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	8.0m		幅員（車道幅員）	4.1m(3.7m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	25,600	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月26日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出・うき、横桁に鉄筋露出・ひびわれ、床版に鉄筋露出、橋台に漏水・剥離・欠損、支承に劣化、防護柵の腐食・欠損。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁、床版に鉄筋露出、横桁に鉄筋露出、ひびわれ、橋台に漏水、欠損、支承に劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰・支承の劣化等は、経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/6	定期点検	全部材	主桁・横桁に鉄筋露出、橋台に摩耗、支承に劣化・機能障害、防護柵の腐食・欠損が確認された。	大東 聡
2	2024/8/26	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出・うき、横桁に鉄筋露出・ひびわれ、床版に鉄筋露出、橋台に漏水・剥離・欠損、支承に劣化、防護柵の腐食・欠損。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 3	施設管理者	姫路市
路線名	足谷線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町末広字東平岩	起点からの距離	0.00km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	12.1m		幅員（車道幅員）	4.7m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	27,800	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月26日				
	調査結果	主桁にひびわれ・剥離・遊離石灰・うき、横桁にうき、床版に床版ひびわれ・遊離石灰、橋台に遊離石灰・漏水、支承の劣化、防護柵に腐食・変形・地覆に鉄筋露出、排水管の腐食。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁にひびわれ、床版に床版ひびわれ、橋台に漏水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰・支承の劣化等は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/7	定期点検	全部材	主桁にうき・遊離石灰、横桁にうき、床版にひびわれ・遊離石灰、支承の劣化・機能障害、防護柵に変形、地覆に鉄筋露出が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁にひびわれ・剥離・遊離石灰・うき、横桁にうき、床版に床版ひびわれ・遊離石灰、橋台に遊離石灰・漏水、支承の劣化、防護柵に腐食・変形、地覆に鉄筋露出、排水管の腐食が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 13	施設管理者	姫路市
路線名	西大谷線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町三森字西大谷	起点からの距離	0.90km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4.0m	幅員（車道幅員）	3.9m(3.9m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋		
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無
		支承型式	—	落橋防止の有無	無
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	24,000
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。				
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年11月6日			
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰、地覆に欠損。			
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	橋台の洗堀有り。道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。		
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰等は、経年劣化によるものと推測される。			
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R6			
	内容	①定期点検を行う			
	実施予定時期	令和6年度に定期点検を実施する。			
	施設の優先度	—			
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円			
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。			

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					0.9
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/6	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰、地覆に欠損が確認された。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 15	施設管理者	姫路市
路線名	平谷線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町三森字カド田	起点からの距離	0.35km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4. 8m		幅員（車道幅員）	3. 4m(3. 0m)		
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋					
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—	
			支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎	
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	25, 500		
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。							
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月27日						
	調査結果	主桁に鉄筋露出・うき、舗装に土砂堆積。						
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。					
	劣化原因	鉄筋露出は、経年劣化によるものと推測される。						
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11						
	内容	①定期点検を行う						
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。						
	施設の優先度	—						
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円						
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。						

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/5	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出・うき、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 18	施設管理者	姫路市
路線名	杣谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町三坂字坂口	起点からの距離	0.10km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4. 6m		幅員（車道幅員）	4. 7m(4. 1m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	19, 500	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月19日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台の遊離石灰・剥離、防護柵の腐食・変形・排水管の腐食、舗装の土砂堆積。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰等は経年劣化によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/6	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台の遊離石灰、防護柵の腐食・変形・排水ますの土砂詰まり、舗装の土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/19	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台の遊離石灰・剥離、防護柵の腐食・変形・排水管の腐食、舗装の土砂堆積が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 18	施設管理者	姫路市
路線名	杣谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市安富町三坂字坂口	起点からの距離	0.30km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	7. 2m		幅員（車道幅員）	4. 6m(4. 0m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	19, 700	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月20日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台にうき、支承に劣化・機能障害、防護柵の腐食・破断・欠損。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、支承に劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・うき・劣化等は経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/6	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台にうき、支承に劣化・機能障害、防護柵の腐食・破断が確認された。	大東 聡
2	2024/8/20	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台にうき、支承に劣化・機能障害、防護柵の腐食・破断・欠損が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 18	施設管理者	姫路市
路線名	杣谷線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	3号橋
施設の所在地	姫路市安富町三坂字坂口	起点からの距離	0.35km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	6.2m		幅員（車道幅員）	4.7m(4.1m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—	
		支承型式	—	落橋防止の有無	無		
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎	
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	19,700		
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月19日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、防護柵に腐食・変形、舗装に土砂堆積。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰等は、経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考

履歴一覧


点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/30	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、防護柵に変形、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/19	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、防護柵に腐食・変形、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 24	施設管理者	姫路市
路線名	大河線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町皆河字大河	起点からの距離	0.25km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	6.1m		幅員（車道幅員）	3.5m(3.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	31,200	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としており、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月26日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水・遊離石灰、防護柵の変形、地覆のひびわれ、排水管の欠損、護岸に目地の開き・うき。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、漏水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰・ひびわれ等は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	当該林道の利用区域において、森林整備にのみ利用されており一般交通の通行はないことから、経過観察を行うとともに、5年に一度定期点検を実施する。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧


点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/7	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水・遊離石灰、防護柵の変形、地覆のひびわれ、排水管の破損、舗装の土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/26	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水・遊離石灰、防護柵の変形、地覆のひびわれ、排水管の欠損、護岸に目地の開き・うきが確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 27	施設管理者	姫路市
路線名	政井線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町末広字政井	起点からの距離	0.05km	建設年度	1975
供用年数	50	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	5.05m		幅員（車道幅員）	4.4m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	25,500	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月27日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出・遊離石灰・うき、橋台に洗堀・遊離石灰、防護柵に変形・腐食、地覆に欠損、舗装に土砂堆積。				
	健全性の診断結果	Ⅲ （早期措置段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰等は、経年劣化によるものと推測される。洗堀は近年の大雨等の影響によるものが大きいと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考

履歴一覧

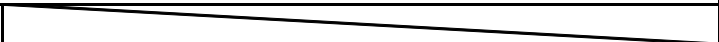
点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/6	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出・遊離石灰、橋台に洗堀・遊離石灰、防護柵に変形、地覆に欠損、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出・遊離石灰・うき、橋台に洗堀・遊離石灰、防護柵に変形・腐食、地覆に欠損、舗装に土砂堆積。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 28	施設管理者	姫路市
路線名	西ノ谷線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市安富町末広字西ノ谷	起点からの距離	0.15km	建設年度	1962
供用年数	63	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	8. 4m		幅員（車道幅員）	4. 0m（3. 6m）	
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	25, 600	
施設の目的 利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月27日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出・うき、床版に鉄筋露出、橋台の漏水・鉄筋露出、支承に劣化・機能障害、防護柵の鉄筋露出・腐食・親柱の欠損、舗装の土砂堆積、護岸の目地の開き。					
	健全性の 診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁、床版に鉄筋露出、橋台に漏水、鉄筋露出、支承に劣化が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・劣化・親柱の崩壊等は経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用 （概算）	①定期点検一式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/6	定期点検	全部材	主桁・床版に鉄筋露出、橋台に護岸との隙間・鉄筋露出、支承に劣化・機能障害、親柱の崩壊、防護柵の鉄筋露出、舗装の土砂堆積等が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出・うき、床版に鉄筋露出、橋台の漏水・鉄筋露出、支承に劣化・機能障害、防護柵の鉄筋露出・腐食・親柱の欠損、舗装の土砂堆積、護岸の目地の開き。	右近 健一郎
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	54 - 28	施設管理者	姫路市
路線名	西ノ谷線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	2号橋
施設の所在地	姫路市安富町末広字西ノ谷	起点からの距離	0.40km	建設年度	1963
供用年数	62	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	5.5m		幅員（車道幅員）	3.8m（3.8m）
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋			
			鋼製（使用鋼材）	—	塗装使用の有無	—
		支承型式	—	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—		海岸からの距離	26,000	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月27日				
	調査結果	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水・洗堀・遊離石灰、舗装に土砂堆積。				
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水、洗堀が見られる。 予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。			
	劣化原因	鉄筋露出・遊離石灰等は、経年劣化によるものと推測される。				
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11				
	内容	①定期点検を行う				
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。				
	施設の優先度	—				
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円				
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。				

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考

履歴一覧


点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/11/6	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀・遊離石灰、舗装に土砂堆積が確認された。	大東 聡
2	2024/8/27	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水・洗堀・遊離石灰、舗装に土砂堆積が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	6	施設管理者	姫路市
路線名	勝負谷線	林道種類及び区分	自動車道3級	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市香寺町相坂字勝負谷	起点からの距離	0.05km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	6.5m		幅員（車道幅員）	2.25m(2.05m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RCT桁橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	14,800	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和6年8月20日					
	調査結果	主桁に鉄筋露出、横桁に剥離・定着部の異常、床版に剥離。					
	健全性の診断結果	Ⅱ （予防保全段階）	主桁に鉄筋露出、横締め鋼材の露出がみられる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態。				
	劣化原因	鉄筋露出・横締め鋼材の露出は経年劣化によるものと推測される。					
長寿命化計画の内容	計画期間	R7～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約350千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、利用状況が喫緊で増加する可能性は低いと推測されること、また、一般車両の通行がないことを踏まえ経過観察のみ行うとともに、5年に1回の定期点検を実施していく。					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年
対策費用（百万円）					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴

施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/28	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、横締めPC鋼棒の突出が確認された。	大東 聡
2	2024/8/20	定期点検	全部材	主桁に鉄筋露出、横桁に剥離・定着部の異常、床版に剥離が確認された。	右近 健一朗
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※個々の施設毎に作成

別添の別紙（個票）

個別施設整理番号		林道台帳索引番号	15	施設管理者	姫路市
路線名	中谷線	林道種類及び区分	軽車道	橋梁名	1号橋
施設の所在地	姫路市香寺町中村字北坂地	起点からの距離	0.05km	建設年度	不明
供用年数	—	垣内	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格（設計荷重）	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長（支間長）	4.0m		幅員（車道幅員）	2.8m(2.5m)	
	施設の構造等	上部工型式	単純RC中実床版橋				
			鋼製（使用鋼材）	—		塗装使用の有無	—
		支承型式	—		落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台			基礎型式	直接基礎
	橋脚工型式	—			海岸からの距離	18,200	
施設の目的利用実態等	当該林道の利用目的は、森林整備を目的としている。現時点においては当該林道を活用した森林整備の計画は未定であるが、維持管理を森林組合に委託し、定期的な巡視を行っている。						
施設の状態等の概要	点検診断日	令和1年10月28日					
	調査結果	道路橋の機能に支障が生じていない状況。					
	健全性の診断結果	Ⅰ （健全）		道路橋の機能に支障が生じていない状況。			
	劣化原因						
長寿命化計画の内容	計画期間	R2～R11					
	内容	①定期点検を行う					
	実施予定時期	令和11年度に定期点検を実施する。					
	施設の優先度	—					
	対策費用（概算）	①定期点検一式 約940千円					
管理方法	管理方法	当該林道利用区域において現時点で森林整備等の計画は未定であり、また、一般車両の通行がなく令和元年度の点検診断の結果が健全であることを踏まえ、10年に1回の定期点検のみ実施していく。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用（百万円）					0.9					
対策の内容・実施時期					定期点検					

備 考	

履歴一覧

点検・調査履歴					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1	2019/10/28	定期点検	全部材	道路橋の機能に支障が生じていない状況である。	大東 聡
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
施設 一覧 番号	年月日	種別・名称	対象部材	内容	市担当者氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

別添 実施時期の整理
実施時期の整理方針
実施時期の整理方針

①令和11年度は、次回定期点検時期のため、定期点検のみ行う。

路線名	橋梁名	施設の状況		計画内容				年度				
		判定 区分	所見等	内容		実施 予定	対策費用（概算：千円）	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11
				分類	概要（数量）							
雪彦峰山線	1号橋	I	防護柵基部の滞水	定期点検	—	—	—					
雪彦峰山線	2号橋	II	支承の機能障害、床版に鉄筋露出、路面の凹凸等	定期点検	—	—	—					
塩田線	1号橋	I	機能に支障なし	定期点検	—	—	—					
押谷線	1号橋	I	下部工に土砂堆積	定期点検	—	—	—					
押谷線	2号橋	II	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水、遊離石灰	定期点検	—	—	—					
河原谷線	1号橋	II	主桁に鉄筋露出	定期点検	—	—	—					
河原谷線	6号橋	II	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水、支承に腐食およびアスカボルトのゆるみ	定期点検	—	—	—					
河原谷線	7号橋	II	上部工全てに鉄筋露出、主桁、床版に遊離石灰、床版に床版ひびわれ、橋台に漏水、遊離石灰、支承に腐食	定期点検	—	—	—					
金井谷線	1号橋	III	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀	定期点検	—	—	—					
西山線	1号橋	II	橋台に漏水、支承に腐食	定期点検	—	—	—					
西山線	2号橋	III	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀	定期点検	—	—	—					
西山線	3号橋	III	橋台に洗堀	定期点検	—	—	—					
明宝寺線	2号橋	II	橋台に遊離石灰	定期点検	—	—	—					
明宝寺線	3号橋	II	主桁に鉄筋露出、橋台に剥離	定期点検	—	—	—					
明宝寺線	5号橋	II	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水	定期点検	—	—	—					
置本線	1号橋	II	主桁に鉄筋露出	定期点検	—	—	—					
大谷線（護持）	3号橋	II	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰	定期点検	—	—	—					
小屋ヶ谷線	1号橋	III	床版に腐食、橋台に洗堀	定期点検	—	—	—					
氷室線	1号橋	I	橋台の遊離石灰有り	定期点検	—	—	—					
カニワ線	1号橋	II	上部工全てに鉄筋露出、主桁にひびわれ、遊離石灰、床版に遊離石灰、橋台に漏水、遊離石灰、支承に腐食	定期点検	—	—	—					
カニワ線	2号橋	II	主桁に鉄筋露出	定期点検	—	—	—					
かつら谷線	1号橋	II	上部工全てに鉄筋露出、主桁にひびわれ、床版に床版ひびわれ、橋台にひびわれ、漏水	定期点検	—	—	—					
惣次郎谷線	1号橋	II	主桁、床版に鉄筋露出、横桁に鉄筋露出、ひびわれ、橋台に漏水、欠損、支承に劣化	定期点検	—	—	—					
足谷線	1号橋	II	主桁にひびわれ、床版に床版ひびわれ、橋台に漏水	定期点検	—	—	—					

平谷線	1号橋	Ⅱ	主桁に鉄筋露出	定期点検	—	—	—					
杣谷線	1号橋	Ⅱ	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰	定期点検	—	—	—					
杣谷線	2号橋	Ⅱ	主桁に鉄筋露出、支承に劣化	定期点検	—	—	—					
杣谷線	3号橋	Ⅱ	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰	定期点検	—	—	—					
大河線	1号橋	Ⅱ	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰、漏水	定期点検	—	—	—					
政井線	1号橋	Ⅲ	主桁に鉄筋露出、橋台に洗堀	定期点検	—	—	—					
西ノ谷線	1号橋	Ⅱ	主桁、床版に鉄筋露出、橋台に漏水、鉄筋露出、支承に劣化	定期点検	—	—	—					
西ノ谷線	2号橋	Ⅱ	主桁に鉄筋露出、橋台に漏水、洗堀	定期点検	—	—	—					
勝負谷線	1号橋	Ⅱ	主桁に鉄筋露出、横締め鋼材の露出	定期点検	—	—	—					
中谷線	1号橋	Ⅰ	機能に支障なし	定期点検	—	—	—					
				定期点検								1,625

別添 実施時期の整理

実施時期の整理方針

①令和6年度は、次回定期点検時期のため、定期点検のみ行う。

路線名	橋梁名	施設の状況		計画内容				年度				
		判定 区分	所見等	内容		実施 予定	対策費用（概算：千円）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
				分類	概要（数量）							
僧屋敷線	1号橋	Ⅱ	主桁・横桁に鉄筋露出。	定期点検	—	—	—					
僧屋敷線	2号橋	Ⅲ	主桁に鉄筋露出。	定期点検	—	—	—					
僧屋敷線	3号橋	Ⅱ	主桁・横桁・床版に鉄筋露出。	定期点検	—	—	—					
我孫子線	1号橋	Ⅱ	主桁・床版に鉄筋露出。	定期点検	—	—	—					
我孫子線	2号橋	Ⅲ	主桁に鉄筋露出	定期点検	—	—	—					
西ノ谷線	1号橋	Ⅱ	主桁に鉄筋露出	定期点検	—	—	—					
大谷線（筋野）	1号橋	Ⅳ	主桁・床版に腐食。橋台の洗堀有り。	定期点検	—	—	—					
大谷線（筋野）	2号橋	Ⅱ	主桁・床版に腐食。橋台の洗堀有り。	定期点検	—	—	—					
アミヲ谷線	3号橋	Ⅳ	橋台の土砂流出による崩壊有り。	定期点検	—	—	—					
				定期点検								810